



附 青空いっぱい

【令和7年度 みんなの合言葉】

♪チャレンジ&ヒーロー

♪ひらく・つながる 附特のチャレンジ

♪チャレンジ&ヒーロー ♪ひらく・つながる 附特のチャレンジ

旅立ちの春 卒業おめでとう

昨日、3月10日(火)に令和7年度卒業証書授与式を挙行しました。天候にも恵まれ、小学部3名、中学部4名、高等部5名が晴れやかな表情で巣立っていきました。今年度は、地域の方と協働した学習活動に取り組み、卒業式や最後の見送りに、地域の方が来てくださいました。

拙文ではございますが、校長式辞を掲載します。

♪令和7年度卒業証書授与式 校長式辞♪

今年も旅立ちの春が巡ってきました。

小学部卒業生の皆さん。

入学した頃は、コロナ禍のために、不安な学校生活の始まりだったと思います。でも、皆さんは、学校を大好きで、いてくれました。

学校で、いろいろなことを学び、毎日コツコツと頑張って、自分でできることが増えました。

そして、三人は歌やダンスが大好きで、運動会や文化祭で大活躍でした。全力で楽しみ表現する姿は、見ている私たちを笑顔にしてくれました。

これからも楽しみを見つけ、いろいろなことにチャレンジしてほしいと思います。

中学部卒業生の皆さん。

皆さんは、何でも全力で取り組みました。

朝のランニング、毎日の授業、運動会、文化祭。

全力を出し過ぎて、見ていて心配もしましたが、一つ一つやり遂げていく姿に感動させられました。

また、皆さんは、優しい心もち、行動していました。

後輩たちに声をかけたり、「こうしたらいいよ」と教えたり手伝ったりする姿がとても印象に残っています。

中には、登校中に、困っている人を見かけて自分から手伝った人もいました。

人のことを思い、行動に移すことは、なかなかできることではありません。これからも相手のことを思い、行動できる人であってほしいと思います。

いよいよ高等部への階段を上がる日がやってきます。

「自分は変わることができる」と信じて、一步一步、前に進んでみてください。

皆さんを助け、支えてくれる先生たちがそばにいることも、忘れずにいてほしいと思います。

高等部卒業生の皆さん

最高学年として、後輩たちに、たくさんのことを教えてくれました。

生徒会長として、立派に挨拶をした〇〇さんは、自分に任せられた役割に責任をもつこと。また、進路を決めるために特別実習に取り組み、最後まであきらめないで努力することを教えてくれました。

企業で働くことを目指し、慣れない企業での仕事や、職場のひととの付き合いを頑張った〇〇さんは、自分の良さを活かすこと。自分に足りないことを知り、良くしようと努力することの大切さを教えてくれました。

陶芸班で、黙々と大皿の成型に取り組んだ〇〇さんは、仕事をするときには集中力やていねいさが必要であること。また、働くためには、報告や連絡、相談を自分からすることが大切であることを教えてくれました。

お助け隊で、心を込めて地域の方をもてなした〇〇さんは、人のことを思い、優しさや笑顔で人にかかわること。また、自分のできる方法で、自分の気持ちを伝えることの大切さを教えてくれました。

12年間を本校で学んだ〇〇さんは、友達や先生たちとの出会いとかかわりの中で、安心できる方法や場所が見つかること。そして、それが、将来の生活につながることを教えてくれました。

在校生も、我々教職員も皆さんが教えてくれたことを忘れません。

今日で学校生活に別れを告げ、自分で選び、自分で決めた進路先で社会人としての歩みを始めます。これからも人に優しく感謝の気持ちを忘れずに、自分らしく人生を歩んでください。

結びに、御家族の皆様。本日は、お子様の御卒業、誠にありがとうございます。お子様の学びの場として、本校を選んでもくださったこと、そして、これまでの御支援、御協力に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

それでは、卒業生の皆さん。また、会える日を楽しみにしています。皆さんの健康と今後の活躍を心からお祈りして、式辞とします。

今号で学校だより「青空いっぱい」は、今年度最終号になります。御家族の皆様、地域の皆様、関係の皆様、この一年間の御支援、御協力に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

